

常陸大宮駅西交流拠点「あたらしい公園」ができます！

常陸大宮駅西交流拠点は、若者世代や子育て世代が住み続けたいと思うような魅力ある街並みや、子供を安心して育てる環境を実現するため、駅西側の市有地において、2025年度の完成に向けて整備を進めます。

イメージ図

■全体イメージ

新駅舎や駅前広場と連携しながら、一体的な景観形成を図ります。



■交流拠点・遊具広場イメージ

カフェ機能を備えた交流施設、遊具広場、多目的に活用できる芝生広場が一体的に整備され、互いに連携しながら利用できる、利便性の高い環境を整備します。



整備コンセプト

1. にぎわいの創出

～みんなが集まる、子育て支援や多世代交流の場～

- ・みんなが楽しく過ごせ、心地よいと思える公園空間
- ・駅前という立地を生かしたにぎわいの創出
- ・多目的に利用できる広場
- ・さまざまな交流が生まれる場所

2. インクルーシブ・パーク

～誰もが一緒に楽しく過ごせる場～

- ・障がいを抱える人もそうでない人も、誰もが分け隔てなく楽しめる場
- ・一緒に遊ぶ中で、様々な人々が関わり合いながら、理解し合える、共に生きる場所を育む「共生社会」のハブとなる場

※インクルーシブとは日本語で「包み込むような・包括的な」という意味です。

英語で「除外(Exclusion)」の対義語である「含める・一体(Inclusion)」が語源で、誰も排除しない社会を目指す考え方をいいます。

3. 防災機能の充実

～いざという時、さまざまな役割を担う場～

- ・地域住民の一時避難場所や災害時の活動拠点として、防災機能を備えた公園
- ・災害時に列車が停止した場合を想定し、利用者が一時滞在できる施設
- ・防災訓練などを通じ、防災に対する啓発を促す場



公園づくりワークショップや社会実験、各種委員会などで出された意見をもとに、公園全体の整備イメージを作成しました。

なお、イメージ図は現時点で想定される導入施設を具体化したものであり、今後実施設計などで変更となる場合があります。